

「みんなできつくり育む 活気あふれる交流拠点都市 おけがわ」をめざして

2月22日から開催された3月定例市議会で、平成24年度当初予算案が可決されました。

予算総額は、一般会計と特別会計を合わせて349億4,900万円で、前年度に比べると1.3パーセントの増額となっています。

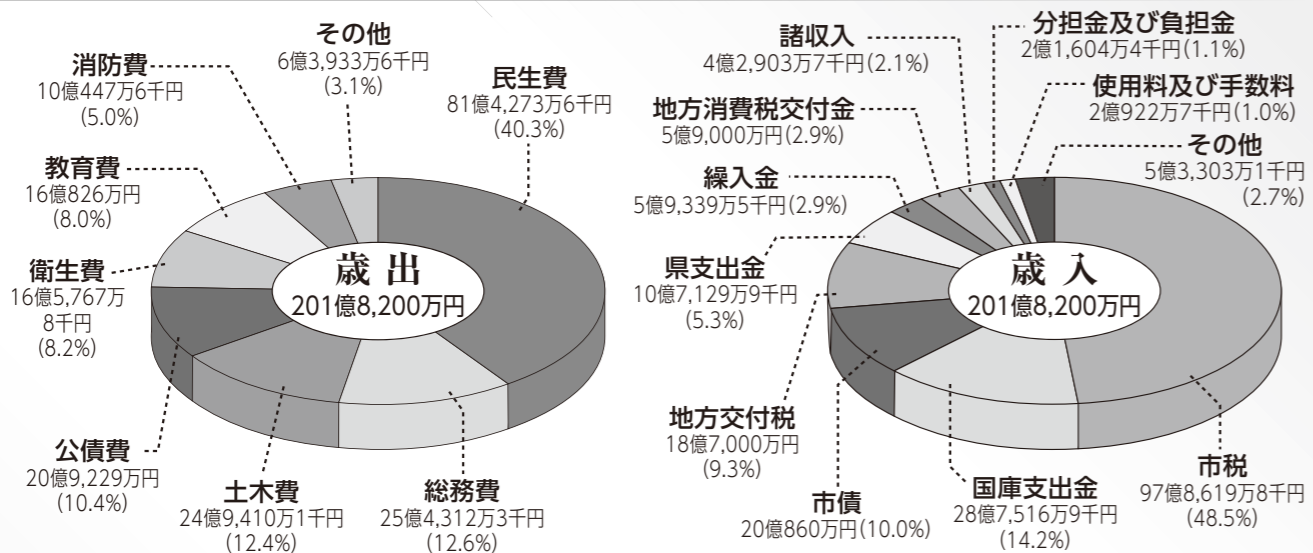
本年度の予算は、「危機管理、安心・安全」、「子育て支援」、「市民活動支援」、「市民生活の向上」の大きな4つの視点を、重点的に推進すべき優先度の高い施策として展開することにより、「桶川市第五次総合振興計画」の将来都市像である「みんなできつくり育む活気あふれる交流拠点都市おけがわ」の実現をめざします。

会計別の予算

(単位：千円)

会計名	予算額	前年度比
一般会計	20,182,000	△0.8%
特別会計		
国民健康保険特別会計	8,355,000	7.3%
公共下水道事業特別会計	1,855,000	△17.0%
介護保険特別会計	3,827,000	9.3%
後期高齢者医療特別会計	730,000	12.8%
合計	34,949,000	1.3%

当初予算のあらまし



一般会計 内訳

歳入

歳入総額は、201億8,200万円です。前年度より0.8%減少しています。

歳入で最も多いのは、市税（市民税、固定資産税など）で48.5%を占め、97億8,619千円を見込んでいます。次に多いのが国庫支出金で28億7,516千円となっており、51.6%を占めています。以下、市債、地方交付税、県支出金、繰入金、地方消費税交付金と続いています。

歳出

歳出総額も歳入と同じ201億8,200万円です。歳出で最も多いのは、民生費の40.3%、27.3万6千円で40.3%を占め、次に、総務費25億4,312千円、土木費、公債費、衛生費、教育費と続いています。



平成24年度 施政方針(抜粋)
桶川市長 岩崎正男

時が経つのは早いもので、市長として3期目の就任から3年を迎えることとなり、平成24年度は、任期3期目のいわば集大成の年度でございます。

市政の推進にあたりましては、私の政治姿勢である「信頼と対話」を念頭に、桶川市の未来を切り拓くトプランナーとして、昨年度からスタートいたしました「桶川市第五次総合振興計画」の将来都市像である「みんなできつくり育む活気あふれる交流拠点都市おけがわ」の実現に向け、引き続き、積極的に取り組んでまいり所存でございます。

平成24年度の本市を取り巻く財政環境は、歳入の根幹をなす市税収入が、固定資産税の評価替えに伴う減収などによりまして、依然として低い水準にとどまる見通しにある一方で、歳出においては、医療費や生活保護費などの社会保障関係経費等の増大が避けられない状況にもあります。

こうした厳しい財政環境にあっても、東日本大震災がもたらした大きな環境変化を踏まえつつ、「桶川市

第五次総合振興計画」の目標実現に向け、戦略的に取り組み、積極的な施策の展開と着実な事業の推進を図らなければなりません。

そこで、予算編成にあたっては、健全な財政運営に配慮しつつ、長期的視点に立ち、限られた財源を最大限有効に活用する観点から厳しい選択を行い、「危機管理、安心・安全」、「子育て支援」、「市民活動支援」、「市民生活の向上」の4つの重点分野へ戦略的な予算配分を行い、施策の展開することを基本的な考え方といたしました。

なお、本年度予定をしております桶川西小学校と桶川東中学校屋内運動場の耐震補強工事につきましては、平成23年度中に国の第3次補正予算による財源を活用し、前倒しすることによりまして、平成24年度末には市内すべての小・中学校の校舎・屋内運動場施設の耐震化率が100%となるとところでございます。

今後とも、市民の皆様の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

だれもが主役の桶川をつくる

参画・協働

●市民参加と協働推進事業
1,200万円
市民と行政による協働のまちづくりを推進するため、地域における様々な課題の解決などに向けた市民活動を支援する施策として、市民による協働提案制度を創設します。

●地域コミュニティ推進事業
4,513万4千円
地域コミュニティの推進を図るため、各種コミュニティ事業の推進団体などに補助などを行います。

●男女共同参画推進事業
152万7千円
男女共同参画に関する市民の理解を深めるための広報・啓発活動や女



アソシエ

生きる力を育み次代に繋げる桶川をつくる

教育・文化

●学校応援団推進事業交付金
120万円

学校・家庭・地域の一層の連携を図り、学習支援、環境整備、安全確保などの活動を推進するための交付金を交付します。

●川田谷小給食室改築事業

川田谷小給食室改築工事の設計業務を委託します。

●放課後子ども教室運営事業

小学校の子どもたちの放課後の安心・安全な居場所づくりを目的とし

た放課後子ども教室を開設します。

●図書館サービス業務委託 3,600万円

駅西口図書館および川田谷分室のカウンター業務を中心とした図書館サービス業務の委託を行い、図書館奉仕事業の充実・向上を図ります。

●後谷遺跡出土品保存修理事業 530万円

国の重要文化財に指定された後谷遺跡出土品を保存していくために、遺物の保存・修理を委託します。

●幼稚園就園奨励費補助金 1億2,178万7千円

幼稚園への就園を奨励するため、私立幼稚園設置者の協力を得て、保護者に対し、就園費用の一部を補助します。

●芸術文化祭実行委員会交付金 95万円

さまざまな分野における市民の創造的な芸術文化活動の活性化を図る

共に支え合おうと暮らさせる 桶川をつくる

健康・福祉

●健康づくり計画策定事業 42万4千円

健康的で毎日をいきいきと暮らすことや、健康寿命を延伸していくこ

ため、「おけがわ市民芸術文化祭」を実施する実行委員会に助成します。

●地区別体育祭運営交付金 240万円

多くの方が参加できる地域に密着した地区別体育祭を開催するため、運営交付金を交付します。



桶小地区体育祭

とを目的とした健康づくり計画を策定します。

●小児二次救急医療運営費負担金 356万円

次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援する観点から、中学校修了前までの子どもを対象に子ども手当を支給します。

●ひとり親家庭等医療費支給事業 2,800万円

ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援するため、医療費の一部を支給します。

●母子家庭自立支援給付金 1,147万3千円

母子家庭の自立・就業に向けて自立支援教育訓練給付事業、母子家庭高等技能訓練促進費等事業を実施します。

環境にやさしく安心・安全に住み 続けられる桶川をつくる

市民生活

●住宅用新・省エネルギー機器設置費補助事業 1,000万円

環境への負荷の少ないクリーンエネルギーの普及促進を図るため、太陽光発電システムおよび高効率給湯

器設置費用の一部を補助します。

●公共施設照明設備LED化事業 1,200万円

前年度の節電による効果を活かし、さらなる節電対策として市立図書館および桶川公民館館内の照明をLED

●家庭保育室保護者助成事業 400万円

認可保育所待機児童(0歳、1歳、2歳)の解消を目的に、家庭保育室利用の保護者に対し、認可保育所の保育料との差額分を助成します。本年度より助成限度額を月額8千円から1万5千円に引き上げます。

●幼稚園預かり保育助成事業 250万円

認可保育所待機児童(3歳、4歳、5歳)の解消を目的に、幼稚園の預かり保育を推進するため、幼稚園に対して費用の一部を補助します。

●日出谷保育所・子育て支援センター整備事業 3億3,927万1千円

区画整理の進展に伴い、日出谷保



建設中の日出谷保育所・子育て支援センター

●総合福祉センター耐震改修事業 900万円

耐震診断等に基づき、耐震改修工事の設計業務を委託します。

●住宅サービス軽減事業 1,747万7千円

介護保険の要介護認定を受けた所得の少ない方を対象に、住宅サービス利用料の自己負担1割のうち7割分を助成します。

●妊婦健康診査委託事業 4,800万6千円

妊婦、胎児の健康を確保し、出産にかかわる経済的負担の軽減を図るため、妊婦健康診査に要した費用を助成します。

●任意予防接種助成事業 8,892万5千円

ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がんワクチンの接種費用について全額を助成します。また、65歳以上の方の肺炎球菌ワクチンの接種費用の一部を助成します。

●小児初期救急医療費運営費負担金 454万6千円

小児医療の充実のため、桶川北本伊奈地区の小児初期救急体制に要する運営費を負担します。

●消防団機械器具置場整備事業 2,952万2千円

桶川市消防団の機械器具置場の整備を行います。

●放射能対策事業 183万7千円

福島第一原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境汚染に対して、市民の安心・安全な生活環境に資するとともに、児童・生徒へ安心・安全な給食を提供するため、放射線物質の分析測定を行います。

●地域防災計画策定事業 800万円

近年、国内で多発する水害や東日本大震災などを踏まえ、災害に強い

D照明灯に交換します。



防犯灯LED化工事

●防犯灯LED化推進事業 2,000万円

防犯灯のLED化に計画的に取り組み、節電と地球温暖化防止に努めます。

まちづくりを推進するため、桶川市地域防災計画を策定します。

●旧耐震公衆施設一括耐震診断事業 1,500万円

利用者の安全確保と災害時の拠点施設としての機能確保が必要な市有建築物について、耐震診断を実施します。

●備蓄用防災倉庫整備事業 150万円

災害用備蓄物資の充実を図るため、市内中学校に防災倉庫を整備します。本年度は桶川中学校を予定しています。



防災倉庫(加納中)23年度実施

●一般廃棄物処理基本計画策定事業 250万円

生活環境の保全および公衆衛生の向上の観点から、廃棄物の排出抑制に努めるため、一般廃棄物処理基本計画を策定します。

●スズメバチ除去費補助事業
40万円
危険性の高いスズメバチの駆除に

みどり調和した暮らしやすい 桶川をつくる

みどり・都市基盤

ついて、巣の除去を専門業者に委託した方に対し、費用の一部を補助します。

●木造住宅耐震化助成事業
280万円
木造住宅の耐震診断および改修（リフォームを含む）に対して、その費用の一部を助成します。

●環境センター周辺対策事業
4,650万円
環境センター周辺地区の生活環境の整備を推進するため、道路改良にかかる工事等や水路の維持工事を行います。

●土地区画整理推進事業
5億8,685万円
良好な市街地の形成を図るため、土地区画整理事業を施行する3組合（上日出谷南・下日出谷東・坂田西）に対して継続して支援します。

●駅東口開発推進事業
1,480万円
駅東口駅前広場および駅東口通り線整備のため、実施設計や路線測量等の委託を行い、併せて駅東口通り線周辺のまちづくり調査委託を行います。

●西側大通り線整備事業
1億7,505万円
西側大通り線を整備するため、用地買収および物件補償等を行います。



●坂田原南公園整備事業
4,500万円
坂田東特定土地区画整理区域内で、未整備となっている坂田原南公園について地域の交流の場として活用できるように、開園に向けて整備を行います。

ます。

●坂田寿線整備事業
1,565万円
坂田寿線を整備するため、用地買収および物件補償等を行います。

●城山公園多目的グラウンド拡張整備事業
5,800万円
城山公園の多目的グラウンドを拡張整備するため、プールの解体工事を行い、グラウンドの基本・実施設計委託を行います。

●農産物直売所施設周辺道路整備事業
4,391万6千円
川田谷地域および市内農業活性化のため、農産物直売所設置に向けた基盤整備を実施します。

にぎわいと活力ある桶川をつくる

産業

●川田谷北部土地改良区域内農道整備工事
6,500万円
川田谷北部土地改良区域内の道路舗装工事を行います。

計画的で将来を見据えた桶川をつくる

行財政運営

●市民意識調査等事業
400万円
本市の現状やまちづくりの取り組みに対する評価や満足度、市民が重

要と感じている施策や課題について、市民の意向や行動などの実態を把握することを目的とした市民意識調査等を実施します。

※各事業は主なものの概要、順不同です。

人事異動

市長部局

●部長級……………
総合政策部長▼金井秀明【市民生活部長】
市民生活部長【昇格】▼柴栄【市民生活部長兼施設設計画特命】
健康福祉部長▼栗原安雄【教育部長】
●次長級……………
総務部次長兼契約管財課長▼藤村健一【市民生活部副参事兼安心安全課長】
市民生活部次長▼高塚義徳【総務部副参事兼総務課長】
都市整備部次長▼茂手木秀樹【総務部次長兼情報推進課長】
総務部副参事兼総務課長【昇格】▼小沢晴信【総務部収税課長】
市民生活部副参事兼リサイクル推進課長【昇格】▼野原清治【市民生活部リサイクル推進課長】
健康福祉部副参事兼健康増進課長兼桶川市保健センター館長兼桶川市母子健康センター館長【健康福祉部健康増進課長兼桶川市保健センター館長兼桶川市母子健康センター館長】
都市整備部副参事兼西部区画整理推進事務所長【昇格】▼丹波久雄【都市整備部西部区画整理推進事務所長】
●課長級……………
総合政策部人権・男女共同参画課長▼安田直弘【市民生活部自治文化課主席主幹】
総務部収税課長▼折原和彦【市民生活部自治文化課付】

4月1日付け 〔一〕は旧職名

総務部情報推進課長【昇格】▼小高稔【総務部税務課主幹】
市民生活部自治文化課長▼甘樂和彦【市民生活部産業観光課長】
市民生活部安心安全課長【昇格】▼野口誠一【市民生活部安心安全課主幹】
市民生活部産業観光課長▼柵川勲夫【市民生活部産業観光課主幹】
市民生活部農政課長兼農業委員会事務局局長▼栗原茂【農業委員会事務局局長】
健康福祉部高齢介護課長▼蛭名正彦【健康福祉部保険年金課長】
健康福祉部保険年金課長▼荒井裕之【監査委員事務局局長兼固定資産評価審査委員会書記】
健康福祉部保育課長兼放課後児童クラブ室長兼桶川市児童館館長【昇格】▼川辺吉展【健康福祉部保育課主幹】
健康福祉部こども支援課長▼上島奈穂子【総合政策部秘書広報課主席主幹】
健康福祉部桶川市児童発達支援センターいずみの学園所長▼八尋伸彦【健康福祉部桶川市いずみの学園長兼桶川市こども発達支援センター所長】
都市整備部駅東口整備推進課長▼角裕司【都市整備部駅東口整備推進課主席主幹】
都市整備部道路河川課長▼新美清志【都市整備部下水道課長】
都市整備部街路・大規模道路推進課長▼白根勉【都市整備部道路河川課長】
都市整備部下水道課長【昇格】▼沖田圭一【都市整備部下水道課主幹】

議会事務局

●課長級……………
議会事務局次長▼金子和男【市民生活部安心安全課主席主幹】

教育委員会事務局

●部長級……………
教育部長▼大野幸久【教育部参事兼教育部次長】
●次長級……………
教育部次長▼新井孝雄【教育部副参事兼教育総務課長】
●課長級……………
教育部教育総務課長▼鈴木信次【教育部生涯学習スポーツ課主席主幹】
教育部学務課長▼新井宏【桶川市立桶川西小学校教頭】
歴史民俗資料館長兼川田谷公民館館長兼桶川市立図書館川田谷分室長【昇格】▼関根訪【歴史民俗資料館主幹兼教育部生涯学習スポーツ課主幹】

監査委員事務局

●次長級……………
監査委員事務局局長兼固定資産評価審査委員会書記▼宮崎いつ子【総務部副参事兼契約管財課長】

平成24年3月31日付け退職者

●部長級……………
・本木 実【総合政策部長】
・林 一見【健康福祉部長】
・大木 博【都市整備部参事兼都市整備部次長】

堀越 修【都市整備部技監】

●次長級……………
・大郷 伸雄【総合政策部副参事兼人権・男女共同参画課長】
・新井 清司【市民生活部副参事兼自治文化課長】
・鈴木 義宏【健康福祉部副参事兼保育課長兼放課後児童クラブ室長兼桶川市児童館館長】
●課長級……………
・田丸 貴【健康福祉部高齢介護課長】
・和泉 治恵【健康福祉部こども支援課長】
・中里 茂【都市整備部駅東口整備推進課長】
・細田 実【都市整備部街路・大規模道路推進課長】
・島村 勉【議会事務局次長】
・三ツ木光夫【教育部学務課長】
・鈴木 明夫【歴史民俗資料館館長兼川田谷公民館館長兼桶川市立図書館川田谷分室長】
・福島 和利【市民生活部産業観光課主席主幹兼農業委員会事務局書記】
・谷津 隆【健康福祉部障害福祉課主席主幹】
・石川貴代美【健康福祉部桶川市いずみの学園主席主幹】
・田原理一郎【都市整備部道路河川課主席主幹】
・尾形 忠嗣【都市整備部建築課主席主幹】
・歌川 寛【歴史民俗資料館主席主幹兼川田谷公民館主席主幹兼桶川市立図書館川田谷分室主席主幹】

